

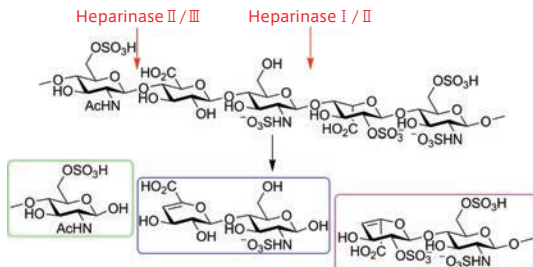


Web ページ番号

64650



ヘパリナーゼ / ヘパリン由来オリゴ糖



ヘパリンのヘパリナーゼ I, II, III の作用部位と切断生成物

ヘパリナーゼ

■Heparinase I

N-硫酸化グルコサミンと 2-O-硫酸化イズロン酸間の 1-4 結合を含む、硫酸化が高い多糖鎖を選択的に切断します。また、ヘパリン分子内のアンチトロンビンⅢ五糖類単位も切断します。

■Heparinase II

ヘパリンおよびヘパリン硫酸のほとんどの結合を切断します。

■Heparinase III

N-アセチル化、または N-硫酸化グルコサミンおよびグルクロン酸残基間の 1-4 結合を切断します。低硫酸化部位のヘパリン硫酸にのみ切断活性があります。

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Heparinase I		
DLL	EZ1001	1 I.U. / 139,000
M.W. : 42.8 kDa, 至適 pH : 7.0~7.6		
Heparinase II		
DLL	EZ1002	0.1 I.U. / 214,000
M.W. : 84.1 kDa, 至適 pH : 7.0~7.6		
Heparinase III		
DLL	EZ1003	0.2 I.U. / 139,000
M.W. : 70.8 kDa, 至適 pH : 7.3		

- ※本製品は、0.2~0.4% BSA 含有、0.22 μm フィルター滅菌済みです。
- ※活性単位 (I.U.) : pH 7.5, 30°C で、1 分間にヘパリン硫酸由来の不飽和オリゴ糖 1.0 μmol を遊離する酵素量です。

ヘパリン由来オリゴ糖

■Heparin Disaccharide II-A (#H1006)

ヘパリンおよびヘパリン硫酸をヘパリナーゼ II および III で処理した生成物。

■Heparin Disaccharide IV-S (#H1004)

ヘパリン硫酸をヘパリナーゼ III で処理した生成物。

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Heparin Disaccharide II-A		
DLL	H1006	1 mg / 52,000
化学式: C ₁₄ H ₁₉ NNa ₂ O ₁₄ S, M.W. : 503.34		
Heparin Disaccharide IV-S		
DLL	H1004	1 mg / 52,000
化学式: C ₁₂ H ₁₇ NNa ₂ O ₁₃ S, M.W. : 461.31		

※上記以外のヘパリン由来オリゴ糖もあります。詳細はフナコシ Web をご覧下さい。



© 樹庵じゅあん

Web ページ番号検索の使い方



Web ページ番号ってなんですか？

- 製品の記事に割り振られた番号です。こんな時に便利です！
- ・さらに詳しい製品情報が知りたい
 - ・別の使用例も確認したい
 - ・すべての製品ラインナップを見たい
 - ・価格や注文方法を詳しく知りたい
 - ・プロトコルをダウンロードしたい
 - ・動画を見たい



①検索窓の右端「Web ページ番号検索」をクリック



②閲覧したい製品記事の Web ページ番号を入力

③検索！

<https://www.funakoshi.co.jp>